

令和6年度事業報告書

一般社団法人長崎県貿易協会（本部）

1 理事会、総会の開催

(1) 理事会（第1回）

日 時：令和6年5月14日(火) 14時00分～14時29分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：理事12名、監事1名

議 題：

- ① 令和5年度事業報告について
- ② 令和5年度収支決算について
- ③ 令和6年度事業計画(案)について
- ④ 令和6年度収支予算(案)について
- ⑤ 役員の選任(案)について
- ⑥ 参与の選任(案)について
- ⑦ 貿易関係企業永年勤続従業員被表彰者(案)について
- ⑧ 定時総会の開催日時・場所及び審議事項について

(2) 総 会

日 時：令和6年6月12日(水) 14時00分～14時35分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：会員71名(委任状出席会員52名)

議 題：

- 〔議案〕 ① 令和5年度事業報告及び収支決算について
② 役員の選任について
- 〔報告〕 ① 令和6年度事業計画及び収支予算について
② 代表理事(会長)、副会長の選任について
③ 参与の選任について
④ 貿易関係企業永年勤続従業員被表彰者について

(3) 理事会（第2回）

日 時：令和6年6月12日(水) 14時19分～14時26分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：理事10名、監事1名

議 題：

- ① 代表理事(会長)、副会長の選任について

2 貿易関係企業永年勤続従業員表彰

貿易関係業務に通算15年以上勤務し、本県の貿易振興にご尽力いただいた方2名を総会において表彰した。

日 時：令和6年6月12日(水) 14時40分～14時45分

場 所：ホテルセントヒル長崎

被表彰者：林兼石油株式会社 田中 哲也氏
西九州倉庫株式会社 古賀 高明氏

3 講演

総会終了後、「SHANGHAI LET' S MEET 上海事務所と中国の今」と題して講演会を開催した。

日 時：令和6年6月12日(水) 14時50分～15時30分

場 所：ホテルセントヒル長崎

講 師：長崎県上海事務所所長 佐々木 端士 氏

4 貿易促進

協会本部の公式ホームページを開設し、県内企業の海外ビジネス展開につながる情報など、貿易などに関連する情報を提供した。

協会ホームページ開設日：令和6年11月26日(火)

5 海外市場開拓促進

令和6年11月に中国・上海市で開催された「第七回中国国際輸入博覧会（C I I E）」に参加できなかったことから、中国バイヤーを長崎市内で開催された長崎県産品の商談会に招へいし、県内企業との商談を行い海外市場開拓や貿易促進を図った。

(3) 事業概要

県産品の海外市場を開拓するため、中国バイヤーを長崎県産品の商談会に招へいし、新たな県産品の輸出開拓につなげる商談を行い、新規輸出品を輸出することができた。今後は、中国で開催予定の長崎フェアにおいて、商談会で開拓した新規輸出品と併せて既存輸出品の展示販売を行う。

(4) 招へいした中国バイヤー

①上海中鑫營銷發展有限公司（上海市）2名

②法印食品有限公司（上海市）1名＋日本側輸出商社（(株)メイク）1名

(3) 商談会

日 時：令和6年10月22日(火) 12時00分～15時30分

場 所：ホテルニュー長崎（長崎市）

商談会：「魅力発信！ながさき商談会2024」（長崎県商工会連合会主催） 出展者数：89者

(4) 商談会における活動概要

② 中国バイヤーに中国・上海から長崎県上海事務所職員が同行し、長崎市 での商談会において長崎県産品の紹介・説明を行った。

③ 中国バイヤーに対して、出展者の商品説明の通訳や商品サンプルの中国への送付交渉、中国への輸出手続きなど、商談を支援した。

④ 商談状況（令和7年3月31日現在）

(1)上海中鑫營銷發展有限公司：商談前の交渉中 2件（全て新規）

：商談成立 2件（全て新規）、
商談中 5件（うち新規4件）

令和7年3月15日・16日に上海で行われた上海ジャパンブランドにおいて、今回の商談会に招へいした法印食品有限公司を通して新規に輸出した県産品3品を展示・販売し、来場者の反応も上々で完売するなど大好評であった。

今回招へいした中国バイヤーとの取引がある中国・蘇州泉屋において、商談会で開拓した新規輸出品と併せて既存輸出品を展示販売する長崎フェアを、その他の新規輸出品の輸出ができる令和7年7月頃、開催する予定。

長崎港活性化センターをはじめとする関係機関、団体、業界等と連携して、長崎県の貿易に関する情報の収集・共有に努め、国内外での集荷活動、ポートセールス事業、航路振興PR事業の参考にするなど、長崎港の利用促進・物流増加を図った。

ジェトロ長崎貿易情報センター、日本関税協会長崎支部、長崎港活性化センター等との共催、後援により、貿易関係企業職員等に対する貿易実務講座を開催した。

日 程：令和6年8月27日(火)
場 所：出島メッセ長崎（受講者：22名）
講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

日 程：令和6年8月28日(水)
場 所：出島メッセ長崎（受講者：13名）
講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

日 程：令和6年12月10日(火)
場 所：佐世保商工会議所（受講者：17名）
講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

日 程：令和6年12月11日(水)
場 所：佐世保商工会議所（受講者：15名）
講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

8 翻訳、通訳等

(1) 会員企業の中国輸出入関係書類・資料等の翻訳、通訳	27件
(2) 会員企業の中国関係企業との取引に関する照会への対応	0件
(3) 会員外企業の中国輸出入関係書類・資料等の翻訳、通訳	0件
(4) 会員外企業の中国関係企業との取引に関する照会への対応	0件
計	27件

2024(令和6)年度 長崎県上海事務所 活動状況報告

2024 年の中国経済は、実質 GDP 成長率が 5.0%となり政府目標は達成したものの、若年層失業率の高止まりや消費の不振といったマイナス要素も大きく、現地機関の調査では在中国日系企業の景況感「横ばい～悪化」が約 9 割を占めるなど、先行きの楽観できない状況となっている。また、個別の政策や事象では、日本産水産物の輸入禁止措置の継続や、深圳日本人学校等での襲撃事件などが暗い影を落とした一年でもあった。

その一方で、訪日旅行者数は前年の 3 倍近くに増加し、日本からの短期訪中ビザの免除措置が再開されるなど、相互の人的交流は着実に回復している。本県に関しても、中国東方航空長崎上海線が就航 45 周年を迎え、両地の往来増加にはずみのついた一年であったといえる。

上海事務所では、このような背景のもと、長崎上海線の利用促進や観光客誘致、さらには留学生誘致と青少年交流など、短期的・長期的な交流拡大に向けた活動に尽力した。また、関係者と協力して新規輸出品の発掘にも積極的に取り組み、中国市場での販売に漕ぎ着けるなどの成果も得られた。変化の著しい中国市場に関するオンラインセミナーも新たに実施し、県内企業等の理解促進に寄与した。

なお、事業費の効率的な運用のため、執務室を上海国際貿易センターの 20 階から 19 階に縮小移転した。

◆主な活動件数

① 来所・面談件数（日本人 1,072 名、中国人等 842 名）	1,914 件
② 長崎県内機関・企業からの貿易投資観光相談・調査依頼等対応	298 件
③ 長崎県・市町等、その他の相談・照会・調査依頼等対応	602 件
④ 中国の機関・企業等からの貿易投資観光相談・調査依頼等対応	470 件
⑤ 長崎県内企業の中国での現地活動支援（準備等含む）	768 件
⑥ 長崎県内自治体・団体等経済ミッションの支援（事前調整含む）	699 件
⑦ 各種説明会、交流会等の開催・参加	325 件
⑧ 各種関係機関・企業等訪問、行事出席、説明会出席、視察等	243 件

合計 5,319 件

◆事業計画に対する報告

1 企業のビジネス支援

県内企業が行う中国ビジネスへの支援等を通じ、経済交流の拡大を図った。

（1）対中国ビジネス促進

① 県内企業への各種支援

県内企業等からの依頼に応じ、専門機関等を活用したビジネスマッチング、市場調査、貿易相談、法制度等の調査を実施した。また、案件に応じて、上海事務所による現地活動支援、展示会参加支援等のサービスを提供した。

[主な相談]

◆中国への新規輸出に関する相談

相談内容：自社の製造する日用品の中国への輸出を希望。

対 応：現地バイヤーの紹介や商標登録に関する情報提供等を行い、ほぼ一年をかけて商品の輸出・販売を実現した。

◆中国のクーラー市場に関する相談

相談内容：中国のクーラー市場の現況について調査依頼。

対 応：調査機関に依頼しレポートを作成・提供したほか、同社による現地調査のためのアポイント取得・同行等に協力した。

◆自動車メーカー紹介に関する相談

相談内容：大手自動車メーカーとの取引を希望。

対 応：コンサルを通じて自動車メーカーの窓口を確認。接触に必要な事項等について情報提供した。

② 県内企業等向けセミナー等

県内企業の中国進出や販路開拓などを促進するため、以下の通りオンラインセミナーを開催した。

【第一回】日 時：2025年2月21日（金）

テーマ：最近の中国経済動向

講 師：（一社）日中経済貿易センター

経済交流グループ兼会務・広報グループ部長 岡野涼子氏

参加者：17名

【第二回】日 時：2025年3月12日（水）

テーマ：中国における日本産食品動向

講 師：蘇州虹之翼商務信息咨询有限公司 総経理 洲澤輝氏

参加者：9名

（2）投資誘致

① 中国企業からの相談対応

本県への投資を希望する中国企業の相談に応じ、県等と連携しながら必要な支援を行った。

◆中国企業による相談（8月）

上海の企業が長崎への拠点設立を検討。県の窓口を紹介した。

② 投資環境等の情報提供

中国において本県の投資環境等の情報提供を行った。

◆日中韓（成都）中小企業経貿交流会（10月・四川省成都市）

ジェットロ成都等主催の中小企業向けイベントに参加し、本県の投資環境等について講演を行った。

2 県産品の販路拡大

食品や陶磁器をはじめとした県産品の中国での販路拡大に向けて、以下の取組を行った。

（1）販路拡大支援

① 現地でのPR活動

県産品の販路拡大のため、県、県内企業、現地インポーター及び関係機関等と連携しながら現地でのPRに努めた。

◆天安千樹桜まつり（4月・上海市）

上海市内の商業施設で開催されたイベントにブース出展し、陶磁器の紹介等を行った。

◆上海ジャパンブランド（6月及び3月・上海市）

上海市内の商業施設で開催されたイベントにブース出展し、菓子・調味料・陶磁器・日用品の展示販売や観光PRを行った。

◆焼酎イベントへの協賛（6月及び3月・上海市）

上海市内の飲食店等で開催された焼酎PRイベントに協賛し、ノベルティ提供等を行った。

◆県産酒試飲商談会への協力（9月・福建省廈門市、1月・上海市）

県主催の試飲商談会に協力し、飲食店への県産酒の紹介等を行った。

◆中国国際投資貿易商談会（CIFIT）（9月・福建省廈門市）

中国商務部主催の大型イベントにブース出展し、県産酒・陶磁器の展示販売及び観光PRを行った。

◆北京での天皇誕生日レセプション（2月・北京市）

北京大使館主催のイベントにブース出展し、県産酒や日用品の紹介と観光PRを行った。

◆南昌旅游物産展中日文化交流イベント（2月・江西省南昌市）

上海総領事館主催のイベントにブース出展し、五島うどんの試食や日用品の紹介と観光PRを行った。

◆上海での天皇誕生日レセプション（3月・上海市）

上海総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒や日用品の紹介と観光PRを行った。

◆広州での天皇誕生日レセプション（3月・広東省広州市）

広州総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒や日用品の紹介と観光PRを行った。

② キャンペーン等の実施

現地飲食店や小売店等での県産品の利用・販売を促進するため、関係機関と連携してキャンペーン等を実施した。また、2025年度の県産品フェア開催に向けた協議を商業施設等と行った。

◆北京での郷土料理フェア（11月～12月・北京市）

北京大使館主催のフェアに参加し、北京市内の九州料理店にて五島うどん、レモンステーキ等を新規メニュー化。期間中に実施した試食試飲や観光PRのイベントは、日本の国内メディアでも報道された。

（2）越境 EC 支援

① 越境 EC による取組の支援

越境 EC により中国に県産品を販売する取組について、支援を行った。

◆成都新年祝賀レセプション（3月・四川省成都市）

重慶総領事館主催のレセプションにブース出展し、県産酒や日用品の紹介と観光PRを行うとともに、中国向けに越境 EC で販売中の商品を紹介した。

(3) 新規輸出品の発掘

① 新規輸出品発掘

関係機関等と連携し、新たに中国への輸出に取り組む県産品の発掘に取り組んだ。

◆バイヤー招聘（10月・長崎市）

長崎県商工会連合会・日本政策金融公庫・長崎県信用保証協会主催の「魅力発信！ながさき商談会」にあわせて、上海に拠点を置く日本食品バイヤー2社を招聘。会場にて参加事業者と随時商談を行い、年度内の商品輸出を実現した。

3 友好交流の深化と交流人口拡大

交流人口拡大による地域活性化を目指し、以下の取組を行った。

(1) 観光客誘致

① 現地での誘致活動や情報発信

団体ツアー、個人旅行、教育旅行、インセンティブツアーなど、さまざまな形態で本県を訪れる観光客を誘致するため、県や県観光連盟、現地旅行会社等と協力し、現地での誘致活動や情報発信を行った。

◆国際貿易センタービル母の日イベント（5月・上海市）

事務所が入居するビルで行われたイベントにブース出展し、入居企業従業員を中心に、本県の観光情報提供や県産品紹介を行った。

◆廈門国際旅行博覧会（5月・福建省廈門市）

チーム九州（在中国の九州・沖縄自治体事務所）で出展したブースに、本県の観光パンフレット等の提供を行った。

◆北京国際旅行博覧会（6月・北京市）

チーム九州で出展したブースに、本県の観光パンフレット等の提供を行った。

◆インフルエンサーとの意見交換（7月・上海市）

SNS上に多くのフォロワーを有する中国のインフルエンサーと意見交換を行い、本県に関する情報発信等の協力を依頼した。

◆インセンティブ旅行オンラインセミナー（9月・オンライン）

JNTO 北京事務所主催のセミナーについて、同所訪問時に情報を入手し、県観光連盟によるプレゼンテーションの機会を確保した。

◆中国国際旅游交易会（CITM）（11月・上海市）

チーム九州でブース出展し、本県の観光PRを行った。

◆日本航空中日路線就航50周年記念映像コンテスト表彰式（11月・上海市）

同社主催の訪日旅行ショート動画コンテストの表彰式に参加し、来場したインフルエンサーやメディア関係者等に本県のPRを行った。

◆中信銀行顧客向け説明会（12月、1月、3月・上海市）

同銀行の優良顧客向け説明会に現地旅行社とともに参加し、本県の観光PRを行った。

◆スポーツと地方創生イベント（2月・北京市）

北京大使館主催のイベントに出展し、本県のスポーツ・観光関連の情報提供や県産品の紹介等を行った。

◆旅行会社等へのセールス活動（随時）

上海市等の旅行会社を訪問し、旅行会社や関係機関等への旅行商品造成等の

働きかけ等を行った。

② クルーズ船誘致の取組支援

県や市町が実施するクルーズ船誘致の取組を支援した。

◆中国国際クルーズサミットへの参加（8月・山東省青島市）

県の依頼により同サミットに出席し、クルーズ関連の最新情報を収集した。

（2）国際航空路線維持拡大

① 利用促進のための取組

中国東方航空長崎上海線の利用促進のため、県をはじめ、同社や現地旅行会社等と連携した取組を進めた。

◆中国東方航空訪問（5月、7月、9月、1月・上海市）

県による同社訪問に同行し、長崎上海線の利用促進に向けた協議等を行った。

◆コンサート会場でのPR（7月・上海市）

本県在住バイオリニストの上海でのコンサートにあわせ、会場にて来場者向け資料配布等を行った。

◆富裕層との情報交換会（8月・上海市）

県関係者と上海市内の富裕層との情報交換会に参加し、長崎上海線や県内観光地に関するプレゼンテーション等を行った。

◆長崎上海定期航空路線開設45周年記念訪問団（9月・上海市）

知事を団長とする同訪問団の催行に際し、中国東方航空との調整や会場手配、観光説明会の開催支援、同行等の対応を行った。

◆旅行会社への利用依頼（随時）

中国国内の旅行会社に対し、長崎上海線利用にかかる助成金の情報等を提供し、同路線の活用を依頼した。

（3）地方政府等との交流推進

① 友好都市等との関係強化

県及び市町と連携しながら、本県の友好都市である福建省、上海市、湖北省との友好関係の維持と深化に努めた。

◆湖北省外事弁公室及び対外友好協会との意見交換（8月・湖北省武漢市）

本県との友好交流を担当する職員らと、今後の交流拡大等について意見交換を行った。

◆上海市長表敬訪問（9月・上海市）

知事・県議会議長等による上海市長表敬訪問について、上海市外事弁公室と意思疎通を行いながら、事前調整や同行支援等を実施した。

◆福建省外事弁公室及び廈門市外事弁公室との意見交換（9月・福建省廈門市）

本県との友好交流を担当する職員らと、今後の交流拡大等について意見交換を行った。

◆上海市外事弁公室及び上海市人民対外友好協会との意見交換（2月・上海市）

本県との友好交流を所管する各機関と、日本の友好都市（本県・大阪府・大阪市・横浜市）との意見交換会を開催した。

② 各分野での交流活動支援

県や市町が実施する、国及び地方政府との各分野（文化・農林水産・環境等）における交流活動を支援した。

◆福建省海洋漁業局訪問団の長崎訪問（8月・長崎市）

県水産部と同局の交流協議書に基づき、訪問団5名が本県を訪問。当所は事前調整等の支援を行った。

◆湖北省の博物館との意見交換（8月・湖北省武漢市）

県による同省訪問に同行し、長崎歴史文化博物館と交流協定を結んでいる各館との意見交換を行った。

◆県水産部の福建省海洋漁業局訪問（11月・福建省福州市）

同部による福建省訪問の事前調整及び同行・通訳等の支援を行った。

（4）民間交流支援

① 各分野での民間交流支援

さまざまな分野における民間交流や大学生等の青少年交流を、県や関係機関等とともに支援した。

◆上海国際友好都市サマーキャンプ（7月・上海市）

上海市主催の国際交流イベントに本県高校生5名が参加。事務所は連絡調整や現地での支援等を行った。

◆本県大学生による湖北省青少年交流団（9月・湖北省武漢市）

県内大学生22名による訪問団の実施に際し、同行支援等の対応を行った。

◆大学生上海訪問団成果報告会（9月・上海市）

上海市対外友好協会の主催事業で上海市を訪問した県内大学生らによる報告会に参加し、挨拶を行った。

◆QSP 合同同窓会（3月・上海市）

県内大学を卒業した留学生 OBOG の同窓会に参加し、本県関連情報の提供や意見交換を行った。

◆日本赤十字社長崎県支部と中国紅十字会上海市分会の交流（随時）

両者の交流に関する連絡調整を行った。

② 留学生誘致の取組支援

県や県内教育機関等と連携して、中国からの留学生誘致の取組を支援した。

◆江蘇省太湖湾日本語大会への参加（5月・江蘇省蘇州市、3月・江蘇省無錫市）

蘇州市内の大学で開催された日本語コンテストに審査員として参加し、本県の留学情報提供等を行った。

◆日本大使館主催留学説明会（7月・北京市）

北京大使館主催の留学説明会について県内大学に案内し、2校が参加。当所も資料提供や現地での支援等を行った。

◆日本留学展（2月・江西省南昌市）

上海総領事館主催の留学促進イベントにブース出展し、県内大学や長崎留学生支援センター等の情報を提供した。

4 国際感覚をもった人材育成

未来の本県を担う国際感覚豊かな人材育成に貢献するため、以下の取組を行った。

（1）短期留学支援

① 県内高校生の短期留学支援

県内高校生による中国短期留学の取組を、県や関係機関等とともに支援した。

◆関係機関との連絡調整（5月～7月・上海市）

県による関係機関訪問に同行し、本事業に対する協力等を依頼した。また、高校生の視察先企業への依頼・調整等を当所で実施した。

◆高校生の上海短期留学（7月～8月・上海市）

県内高校生8名が上海外国語大学で2週間の語学研修を実施。開講式・閉講式への参加や、視察先への案内、事務所での概況説明等を行った。

5 その他

上記の各事業の効果を高める取組や、本県のプレゼンス向上に寄与する取組、事務所運営に必要な取組等を行った。

（1）情報発信

① SNS等での情報発信

上海事務所ホームページや微信などのSNSを管理運営し、県産品や観光地、県の取組等を広く紹介した。

◆上海事務所ホームページ

事務所の活動状況や、中国に新規輸出された県産品の情報等を随時掲載し、中国での周知に努めた。

◆微信及び微博

県観光連盟と連携し観光情報等を発信したほか、各種イベントにおいてフォロワー獲得に努めた。

② メールマガジンの発行（3月）

上海事務所メールマガジンを発行し、協会会員・県内企業・県・市町等に向けて最新の中国情報を提供した。

③ 各種メディアを活用した情報発信

中国現地の各種メディアを活用し、本県関連情報を中国において発信した。

◆上海でのテレビ番組出演（4月・上海市）

上海の大手テレビ局である上海電視台の番組「中日新視界」にゲスト出演し、事務所の活動や本県の特産品等を紹介した。

（2）協力関係構築

① 県人会の開催

上海をはじめとする中国各地の長崎県人会を開催又は参加し、人脈構築と情報提供・収集を図るとともに、中国で活躍する本県出身者の親睦と郷土愛を深める場の確保に努めた。

◆長崎県人会の開催（年4回・上海市）

上海で長崎県人会を開催し、人脈構築や情報交換等を行った。

◆香港長崎県人会への参加（12月・香港特別行政区）

香港で開催された県人会に参加し、現地在住の本県関係者と意見交換を行った。

② 人脈構築と情報収集

中国の政府機関等の主催事業への参加等を通じて人脈構築と情報収集を行い、上海事務所及び本県関係者が現地で円滑かつ効果的に活動を行う環境を整えた。

◆中国観光の日イベント（5月・上海市）

上海市主催の「中国観光の日」セレモニーに出席した。

◆日中地域間交流推進セミナー（8月・内モンゴル自治区フフホト市）

自治体国際化協会主催のセミナーに参加し、中国各地の地方政府職員との情報交換等を行った。

◆国慶節レセプション（9月・上海市）

上海市主催のレセプションに参加し、関係機関等との情報交換等を行った。

◆虹口区投資促進イベント（10月・上海市）

同区主催の投資環境紹介イベントに参加し、関係者と意見交換を行った。

◆中国企業走出去シンポジウム（12月・上海市）

上海市政治協商会議等主催の対外投資促進イベントに参加した。

◆上海市迎春招待会（1月・上海市）

上海市外事弁公室主催の行事に参加し、関係者と意見交換を行った。

③ 関係機関との連携

在中国の日本大使館・総領事館、ジェトロ、JNTO、自治体国際化協会等の支援機関、チーム九州をはじめとする各自治体事務所等と連携し、現地情報の収集や事業機会の獲得、効果的・効率的な事業執行に努めた。

◆上海 VJ 推進会議（5月・上海市）

上海総領事館や JNTO 上海事務所等による訪日旅行推進会議に出席し、意見交換や情報収集を行った。

◆在中国自治体事務所連絡会議（8月・内モンゴル自治区フフホト市）

中国各地に立地する日本の自治体事務所の連絡会議に出席し、活動上の課題等について意見交換を行った。

◆中国高校生長期招聘事業卒業生交流会（8月・上海市）

国際交流基金主催の同事業 OBOG による報告会・交流会に参加した。

◆日中経済貿易センター中国会員交流会（9月・上海市）

長年、県内企業支援に協力いただいている同センターの交流会に参加し、情報交換等を行った。

◆上海総領事館岡田大使着任レセプション（10月・上海市）

上海総領事館主催のレセプションに参加し、関係者と情報交換を行った。

◆上海プラットフォーム協議会への出席（11月・上海市）

上海総領事館主催の日本産食品輸出関係者会議に出席し、意見交換や情報収集を行った。

◆上海日本商工クラブ社会事業部会視察会（11月・上海市）

同部会主催の視察会に参加し、市内の高齢者施設の状況等を視察した。

◆上海総領事館主催新春祝賀会（2月・上海市）

上海総領事館主催の祝賀会に参加し、関係者と情報交換を行った。

◆上海浦東ソフトウェアパーク視察会（3月・上海市）

（一財）日中経済協会上海事務所主催の視察会に参加し、現地企業の視察や関係者との情報交換を行った。

◆チーム九州の活動（随時・上海市）

各県市事務所と連携し、各種イベント参加や、事務所運営にかかる情報交換等を行った。

（３）県内関係者の活動支援

① 関係機関の活動支援

県・市町・関係機関等の依頼に応じて、情報収集・提供や助言、現地活動の支援等を行った。

◆商標登録に関する情報収集（１０月・上海市）

中国企業が「Nagasaki」という商標を中国で出願している、という情報提供があり、関係機関に相談のうえ、県に対応方針等を報告した。

◆現地活動支援（随時）

県や県内企業等の現地での活動に際して、事前調整や同行支援、情報収集等を行った。

② 中国事情の説明等

発展著しい中国市場の最新状況について理解を深めていただくため、県内関係者等を対象に、中国事情等について説明・相談する機会を設けた。

◆貿易協会総会時の講演（６月・長崎市）

通常総会開催後に講演を行い、中国の現状や事務所の取組を紹介した。

◆関係機関訪問・来訪等（随時）

県や県内企業、関係機関等の中国来訪時や事務所職員の本県出張時に、最新の中国現地事情等について説明した。

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,884,000	1,799,890	84,110
正会員受取会費	1,884,000	1,799,890	84,110
受取補助金	69,812,000	65,312,000	4,500,000
受取県補助金	69,018,000	64,518,000	4,500,000
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	7,190,900	0
受取市負担金	5,700,000	5,700,000	0
受取町負担金	132,100	132,100	0
受取経済団体等負担金	1,358,800	1,358,800	0
雑収益	15,631	1,855,029	△ 1,839,398
受取利息等	15,631	1,855,029	△ 1,839,398
【経常収益計】	78,902,531	76,157,819	2,744,712
(2) 経常費用			
事業費	72,178,418	72,780,955	△ 602,537
給料手当	23,367,632	26,336,998	△ 2,969,366
福利厚生費	1,986,695	1,469,725	516,970
報償費	0	0	0
旅費交通費	3,208,247	7,074,942	△ 3,866,695
需用費	1,901,981	3,010,661	△ 1,108,680
通信運搬費	716,729	698,305	18,424
使用料	1,267,255	2,167,898	△ 900,643
保険料	2,809,350	2,903,819	△ 94,469
手数料	629,191	1,019,344	△ 390,153
委託料	8,182,222	2,091,881	6,090,341
通訳料	0	0	0
借館料	20,884,695	17,927,770	2,956,925
業務車借上料	6,340,624	6,108,513	232,111
広告宣伝費	832,797	1,920,099	△ 1,087,302
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,725,482	6,622,531	102,951
給料手当	4,390,960	4,238,350	152,610
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	1,091,285	1,025,905	65,380
旅費交通費	103,258	108,985	△ 5,727
需用費	349,547	445,978	△ 96,431
通信運搬費	79,902	111,764	△ 31,862
使用料	112,270	124,655	△ 12,385
賃借料	598,260	566,894	31,366
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	78,903,900	79,403,486	△ 499,586
当期経常増減額	△ 1,369	△ 3,245,667	3,244,298
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,369	△ 3,245,667	3,244,298
一般正味財産期首残高	2,166,131	5,411,798	△ 3,245,667
一般正味財産期末残高	2,164,762	2,166,131	△ 1,369
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
正味財産期末残高	2,164,762	2,166,131	△ 1,369

正味財産増減計算書内訳表(本部、上海)

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位:円)

科 目	決 算 額	本 部	上海事務所
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,884,000	1,224,000	660,000
正会員受取会費	1,884,000	1,224,000	660,000
受取補助金	69,812,000	4,832,000	64,980,000
受取県補助金	69,018,000	4,038,000	64,980,000
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	200,000	6,990,900
受取市負担金	5,700,000	200,000	5,500,000
受取町負担金	132,100	0	132,100
受取経済団体等負担金	1,358,800	0	1,358,800
雑収益	15,631	1,136	14,495
受取利息等	15,631	1,136	14,495
【経常収益計】	78,902,531	6,257,136	72,645,395
(2) 経常費用	0		
事業費	72,178,418	4,490,597	67,687,821
給料手当	23,367,632	2,398,280	20,969,352
福利厚生費	1,986,695	247,594	1,739,101
報償費	0	0	0
旅費交通費	3,208,247	420,118	2,788,129
需用費	1,901,981	381,735	1,520,246
通信運搬費	716,729	111,058	605,671
使用料	1,267,255	0	1,267,255
保険料	2,809,350	0	2,809,350
手数料	629,191	54,272	574,919
委託料	8,182,222	376,640	7,805,582
通訳料	0	0	0
借館料	20,884,695	0	20,884,695
業務車借上料	6,340,624	0	6,340,624
広告宣伝費	832,797	449,900	382,897
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,725,482	1,798,630	4,926,852
給料手当	4,390,960	837,760	3,553,200
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	1,091,285	347,636	743,649
旅費交通費	103,258	103,258	0
需用費	349,547	205,752	143,795
通信運搬費	79,902	50,026	29,876
使用料	112,270	26,550	85,720
賃借料	598,260	227,648	370,612
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	78,903,900	6,289,227	72,614,673
当期経常増減額	△ 1,369	△ 32,091	30,722
2 経常外増減の部	0		
(1) 経常外収益	0		
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,369	△ 32,091	30,722
一般正味財産期首残高	2,166,131	818,218	1,347,913
一般正味財産期末残高	2,164,762	786,127	1,378,635
II 指定正味財産増減の部	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
正味財産期末残高	2,164,762	786,127	1,378,635

正味財産増減計算書内訳表(実施事業等、法人会計)

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位:円)

科 目	決 算 額	実施事業等会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,884,000	1,884,000	0
正会員受取会費	1,884,000	1,884,000	0
受取補助金	69,812,000	63,086,518	6,725,482
受取県補助金	69,018,000	62,292,518	6,725,482
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	7,190,900	0
受取市負担金	5,700,000	5,700,000	0
受取町負担金	132,100	132,100	0
受取経済団体等負担金	1,358,800	1,358,800	0
雑収益	15,631	15,631	0
受取利息等	15,631	15,631	0
【経常収益計】	78,902,531	72,177,049	6,725,482
(2) 経常費用			
事業費	72,178,418	72,178,418	0
給料手当	23,367,632	23,367,632	0
福利厚生費	1,986,695	1,986,695	0
報償費	0	0	0
旅費交通費	3,208,247	3,208,247	0
需用費	1,901,981	1,901,981	0
通信運搬費	716,729	716,729	0
使用料	1,267,255	1,267,255	0
保険料	2,809,350	2,809,350	0
手数料	629,191	629,191	0
委託料	8,182,222	8,182,222	0
通訳料	0	0	0
借館料	20,884,695	20,884,695	0
業務車借上料	6,340,624	6,340,624	0
広告宣伝費	832,797	832,797	0
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,725,482	0	6,725,482
給料手当	4,390,960	0	4,390,960
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	1,091,285	0	1,091,285
旅費交通費	103,258	0	103,258
需用費	349,547	0	349,547
通信運搬費	79,902	0	79,902
使用料	112,270	0	112,270
賃借料	598,260	0	598,260
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	78,903,900	72,178,418	6,725,482
当期経常増減額	△ 1,369	△ 1,369	0
2 経常外増減の部	0		
(1) 経常外収益	0		
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,369	△ 1,369	0
一般正味財産期首残高	2,166,131	2,166,131	0
一般正味財産期末残高	2,164,762	2,164,762	0
II 指定正味財産増減の部	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
正味財産期末残高	2,164,762	2,164,762	0